【事業報告書】

HKFA審判委員会 女子部

道女子リーグ、なでしこリーグ(北海道開催分)が開幕しました!

- 5/7(土) 第17回北海道女子サッカーリーグ 第1節 札幌SAP
- 5/8(日) 2022プレナスなでしこリーグ2部 第7節 札幌SAP

なでしこリーグ2部担当審判員のコメント



副審:長浜杏名

久しぶりになでしこリーグを担当することが決まり、いつもの試合とは少しだけ違う緊張感や高揚感などが入り混じった気持ちで当日を迎えました。副審の阿部さんや第4審判の稲葉さんとは長く一緒に活動をしていますが、同じ大会に稼働しても個々に主審を務めることが多く、3人で同じ試合を担当する経験があまりないので新鮮であり大きな安心感がありました。主審の吉田さんとも全員が面識があり、試合前から和気藹々としていてコミュニケーションの取り方などもスムーズで円滑に試合を進めることができたのではないかと感じました。なでしこリーグを女性の審判員だけで務めることができたことは大変喜ばしいことだと感じました。今後も継続して北海道の女性審判員がなでしこリーグで活動できるよう一丸となってスキルアップしていきたいです。

副審:阿部美季

シーズンが始まって高いレベルの試合を経験できている事は、私にとって刺激がありとても学ぶことが多いです。また、北海道で活動している女子メンバーで試合を担当するのは緊張している中でもとても安心感があります。まだまだまだ自分には課題が多いですが、1つ1つクリアしていきたいです。貴重な経験をさせて頂いていることに感謝しながら今後も頑張りたいと思います。

第四の審判:稲葉里美

今回、なでしこリーグ2部ノルディーア北海道対吉備国際大学Charme岡山高梁の試合の第4審判を担当いたしました。久しぶりにいつもの仲間と組むことが出来たことはとても楽しかったです。また、選手も試合に集中してプレーしていてくれたこともあり、レフリーをサポートできるよう、それぞれが良い準備をして、試合をスムーズに進めていくことができたと思います。道リーグも開幕し、たくさんの試合で刺激を受けつつ、仲間と会えた時には最高のパフォーマンスが出来るよう、さらに頑張っていけたらと思います。

インストラクター勉強会に参加しました!

■日 時: 2022年5月3日(火祝)

■内 容: 室蘭地区のインストラクターの勉強をしたい人のための初めの一歩の勉強会

■参 加 者: 阿部恵理子(2級審判員)



勉強会に参加し、インストラクターとしての役割、心構えを学びました。印象に残ったのは、動画の分析で、間違ってもいいんだよ。の一言です。発言しやすいような雰囲気づくりが大切で、自分の考えを伝えやすくなると感じました。他にフリーキックマネージメントについて、普段実際にしている事ですが、文字にして机に並べてみると、考え学べる事ができ、こんな方法もあるのかと勉強になりました。今回学んだ事を今後に活かして行きたいと思います。

講師の大岩様、審判委員長鈴木様、室蘭地区の皆さんと和やかな中、貴重な時間を頂けた事感謝致します。ありがとうございました。

判例算オンライン創強会を開催しました!

■日 時: 2022年4月17日(日)

■スタッフ: 大岩真由美、大石かおり

■参 加 者: AM:阿部恵理子,阿部美季(2級審判員)

PM: 長浜杏名 (2級審判員)

■内 容: 判例集の映像を用いた、判定についての勉強会

シースンオフにはweb研修会を開催しました!

■事 業 名: 女子審判員web研修会③

■日 時: 2021年12月15日 (水)20:00~21:00

■スタッフ: 大岩真由美、蝦名隆幸、宮武宏行、大石かおり

■参 加 者: 稲葉 里美(女子1級審判員)

阿部恵理子、阿部 美季、諸岡 紬(2級審判員)

鴨川 麻貴、髙橋 柚葉、U18ユース審判員1名(3級審判員)

■研修内容:

20:00 開会

蝦名部長より

20:05 近況報告 参加者全員

20:35 |全国研修報告 (阿部美季) 12/11・12 全日本 U 1 5 女子(静岡)

主審2試合担当

夏より走力がついた

・距離はよりが、角度が悪いのが反省点

20:45 女子1級としての活動報告(稲葉里美)

なでしこリーグ: 主審 9 試合 We リーグ: 副審 2 試合, 4 t h 2 試合

皇后杯2回戦で主審をした際、副審の手代木さんと組み、アドバイスをいただいた

やってみて、何が足りないかを徐々に修正できた

FKマネジメント、負傷者の対応等、苦手なことをそのままにしないことが課題

21:00 |閉会

稲葉さんは、年末・年始も全国大会(皇后杯・高校女子)で稼働。

1/9の高校女子決勝では副審を担当しました!

■事 業 名: 女子審判員webミーティング

■日 時: 2022年3月5日(土) 19:00~20:30 同内容のためどちらか一方

6日 (日) 10:00~11:30

■スタッフ: 大岩真由美、蝦名隆幸、大石かおり

■参 加 者: 稲葉 里美(女子1級審判員)

阿部恵理子、阿部恵理子、阿部 美季、諸岡 紬(2級審判員)

U18ユース審判員1名(3級審判員)

■研修内容:3/5の時程

19:00 開会

蝦名部長より

19:05 **近況報告** 参加者全員

19:25 女子 1 級の基準について

・フィットネステスト Sprint40m×6本、Run75m17秒-Walk25m22秒×10本

• 実技試験 8試合

19:55 次年度の方向性について

カテゴリー分け

・女子部の分担の明確化(強化・育成・普及)

20:05 We. リーグプロ化の理念について

• 動画視聴

女子サッカー界が女性活躍をリードし、 1人1人が輝く社会への貢献 を理念に、 女子サッカーの今までの「壁」を壊し、 エネルギーが上に向かっていくのを形にした トロフィーができる過程を視聴。

20:30 閉会



2022年度の女子部組織

役 職	氏 名	内容	担当
部長	蝦名 隆幸	全体総括、連絡調整、研修会企画 フィットネス講習	全体・普及
副部長	大石かおり	各試合稼働調査・割当、活動報告	育成
部員	宮武 宏行	育成・強化試合設定、2級上申担当 会計	育成
部員	渡部 学	ユース研修会企画、競技規則理解資料作成	普及
部員	稲葉 里美	1級活動伝達等	強化
部員	大岩真由美	研修会企画補助、1級候補審判員強化、 INS育成・普及	強化

■ 新メンバー 渡部学より

旭川地区の渡部学です。今年度より北海道サッカー協会審判委員会女子部の一員として活動する事となりました。

旭川地区で審判委員長として活動をしています、私が所属する旭川地区は精力的に活動している女子 サッカーチームが増えてきて、旭川地区でも様々なカテゴリーの女子サッカーの試合も開催されるよう になってきました。

近年では女子審判員の活動もメディアなどで取り上げられる機会も増えてきましたが、北海道、そして道内の各地区においてはまだまだ女子審判員の増加が必要とされているのが現状です。

私は4種のサッカーチームの指導もしていて、チームには小学生の女子サッカー選手も必ず所属しています。そして私が子供の頃には珍しかった女子サッカー選手は今では当たり前のように小学生年代の試合で見かけるようになっています。

ですから女子審判員の数も、もっと増えていいのではないか?と最近は特に感じていました。

私一人の力は小さなものですが、北海道の女子サッカーの発展に少しでも貢献できたら嬉しく思います。

できる限り色々な会場に足を運びたいと思っていますので、その際には御指導いただければ幸いです。